

予算 常任委員会

付託案件 6件

議案第58号

問 国の交付金補助金等、見込んでいた分が入らなかったところに、市債又は一般財源を振り替えたかたちとなっているが、このような構造についての市の見解は。

答 国の補助金は貴重な財源です。確実に内示を頂けなかったことで、補正予算を組む一つの要因です。今後は国・県に要望資料の作成を工夫して説明資料を作成していきます。

問 市民憩い文化ゾーンまちづくり構想策定業務委託について

答 当初予算では東庁舎周辺の憩い文化ゾーンのランドデザイン

予算が300万円だったところ、地方創生支援事業費補助金、地方創生SDGs課題解決モデル都市に応募し採択されたことで全体の事業規模が940万円となり、当初予算300万円を差し引いた640万円を増額するものです。

問 都市計画の基本図データのGISシステムはなぜ再構築が必要なのか。

答 目的は総合型GISとバスロケーションシステムの二つで成立しており、総合型GISは平成27年度に整備をした都市計画、計画図のデータ自体が経年変化しており修正更新をすることにより都市計画の適正な推進や、業務効率化、市民へのサービス向上を図る予定であること、またバスロケーションシステムについては市内を循環するコミュニティバ

スの現在位置や混雑状況、遅延などの運行情報をリアルタイムに可視化していくシステムです。

全員賛成で可決

議案第60号

問 電気温水器設置工事ですが税の1.1と認識でよいのか。何故統一されていないのか。

答 次回から統一したいと思っています。

問 給湯設備を重油から電気温水器方式に変更ですが、ランニングコストが安くなるのか高くなるのか。

答 石部診療所は入院施設が無くなり、看護師の手を洗うだけなので給湯式の湯沸かし器に変えて経費削減するためです。

全員賛成で可決

議案第63号

全員賛成で可決

議案第59・61・62号

賛成多数で可決

一般質問

不公平では？ごみステーション！



議員 森 すなお Kiku 会派

問 不公平な問題は解決されたのですか。

答 未解決です。

問 6月議会の市長答弁は実施済みですか。

答 「聞き取り」は実施済みで、「管理ガイドライン策定」、「補助制度の見直し」は現在進めています。

問 ごみステーションサービスを自治会加入メリットに位置付けるという「逆転の発想」はいかがですか。

答 関係部署で連携し調査・研究します。

問 未加入者に対する自治会費徴収についての市の見解は。

答 公共的な利益のための費用は、未加入者の理解のうえで可能だと考えますが、必要以上の負担は区・自治会加入の強制にもなりかねず懸念します。

事務処理ミス

問 事務処理ミスが増

加傾向の中、処方薬の渡し間違いなど、生命に係わるミスには細心の注意が必要ですが、再発防止策の徹底は。

答 処方箋を渡す際は本人からお名前を職員に伝えてもらう確認方法に変更しました。

小中学校の水泳授業

問 水泳授業は水難事故防止の観点からも非常に重要だと考えますが、教育長の見解は。

答 水泳授業は重要な教育です。

問 水泳授業は、屋内施設も考慮に入れて継続すべきだと考えますが、教育長の見解は。

答 継続的な指導を行い、児童生徒の学びの場の確保に努めます。

問 個別施設計画を含め今後の市長の方針は。

答 今後は様々な観点から水泳授業やプール施設について個別施設計画を含め検討します。